

第1回旧陸軍歩兵第44連隊跡地保存活用検討委員会

1. 開催日

令和元年6月11日（火）

2. 意見抜粋

【議事4 高知県の考え方】

- ・地元にとって大変意義深い建物であり、その建物を中心として地域そのものが高知の歴史を考えるうえで重要である。
- ・県が示した方針で、広がりながら計画が進んでいけばよい。

【議事5 現地視察などを踏まえた意見について】

- ・呉にある弾薬庫は石造だが、こちらのように湿気を防ぐ内部が板張りというのは貴重な資料である。
- ・大きな実物資料はみなさまに訴えかける力がある。呉市海事歴史科学館ではゼロ戦や人間魚雷回天などを展示していて、それによって来館者からは戦争の悲惨さを感じたなどの意見が出ている。
- ・このような実物資料を保存し、活用していくことは大切である。
- ・陸軍墓地について墓石や石碑が崩れたりして劣化が進んでおり問題である。
- ・以前、忠霊塔は身近な存在であったが、最近はそうではないようで残念である。
- ・こういうものこそ、学校の生徒さん達が見て体感していただきたい。
- ・こちらの墓地は近所の学校の生徒たちが草刈りをしており、教育的にも役立っているのではないか。
- ・講堂は改変されているので、どのような改変をされているかを明らかにしたうえで、今後の保存を検討すべきである。
- ・弾薬庫内部の板張りとレンガの状況は、高知における弾薬庫の性格を考えるうえで、重要な役割を示す痕跡ではないか。
- ・陸軍墓地など全てを関連させて、44連隊の遺構として、今後検討する必要がある。
- ・高知の近現代史を考えるうえで、現在残っているもの、継承されているものを全て含めて、検証していくことが必要である。
- ・関連する伝承や遺構についても意味付けをしていくことが、必要である。

【議事6 今後の検討事項について】

- ・事務局でまとめていただいた検討事項に沿って、進めていく。
- ・検討事項にそって今後、進めていくため、事務局は、話のあった内容を具体的に問題整理して、提出していただきたい。

【議事7 資料作成に必要な視点や注意点についての意見】

- ・今後の検討課題については、事務局からの話の通り、順番に詰めていくことが必要だろう。
- ・建物が象徴的な意味を持つ事はわかるが、あまり建物に問題が収斂していくのではなく、さらに言えば土地に問題がとどまることなく、朝倉もしくは高知県全体に視野を広げて考えていってほしい。
- ・建物や土地、文書、戦争に使われた道具類などの物資料は大切だが、急ぎ保存しなくてはならないのは人々の記憶である。
- ・朝倉以外でも44連隊から出征していった人あるいはご遺族の記憶も重要な話である。このような方を見つけて記憶を記録していくことを考えてもらいたい。
- ・現在のご遺族及びその由縁の方々のご意見というものを、体制を整えて意見を伺って記録に残しておくことが重要ではないか。
- ・連隊関係はどのようなものが視野に入るのか、事務局が調べ、個別具体的に質問事項を考えることが必要である。
- ・44連隊の跡地は高知県の近現代史を構成する上で非常に重要なものであると同時に、高知県民の心のふるさとなるような保存体制、活用体制というものを位置づけていく必要がある。
- ・次回以降、事務局で整理して、どのような方向性を持ったらいいのか、定義していただきたい。
- ・重要性がある事を県当局が認め、取得の方向で考えていることから、その方向性を改めて委員会としても位置づける。
- ・高知県民にとって重要な遺跡として心のより所になるような、あるいは高知県の歴史を考える上で、必要な一つの遺構として今後とも考えていけるような場所に持っていけるようにしたい。
- ・このような委員会ができたことを契機に、多くの県民の協力を得て、44連隊関係の資料を収集していただきたい。
- ・資料を散失することなく、収集するためには、このような委員会で成立した意見は重要な役割を果たす。
- ・委員の皆様も、御意見等がありましたら、逐一事務局の方に、御連絡頂いて、よりよい方向性を定めていただきたい。

【質疑応答・意見交換】

- ・44 連隊を考える場合には、物と伝承とエピソードと、この3つを兼ね合せて考えていく必要がある。
- ・古文書に書かれた資料、物による考古学的な資料、それらを総合的に考えていくという方法を、事務局には整理していただきたい。
- ・今忘れられているような伝承があれば、朝倉の土地の人たちを中心に収集していく、という事が必要である。
- ・高知県民にとっては心のより所になる資料を提供し、資料を整理するという事は、高知の近現代史の研究の重要な役割になる。
- ・委員会の内容が反映されるようなことを考えて行けば、非常に意味のあるものになるのではないか。
- ・事務局の方で個々の問題について提起していただきまして、委員の先生のご意見を集約して行ければありがたい。